

## 「あなたのアプリは大丈夫？利用実態調査と事例から見える UX 改善の優先順位」 オンラインセミナーを開催

ユーザーの習慣や生活に寄り添うアプリ体験を作るための、具体的なヒントを凝縮した 60 分  
2026年3月24日（火）12:00-13:00 @Zoom ウェビナー

株式会社アイリッジ（本社：東京都港区、代表取締役社長：小田 健太郎、東京証券取引所グロース：3917、以下「アイリッジ」）は、株式会社 Sprocket（本社：東京都品川区、代表取締役：深田 浩嗣、以下「Sprocket」）と共同で、2026年3月24日にオンラインセミナー「あなたのアプリは大丈夫？利用実態調査と事例から見える UX 改善の優先順位」を開催することをお知らせします。



Sprocket × iRidge 50%が「使いにくい」で離脱

— あなたのアプリは大丈夫？  
利用実態調査と事例から見える  
UX改善の優先順位

参加費 / 無料

2026.3.24 火 12:00 - 13:00

オンライン

株式会社アイリッジ  
ビジネスプロデュース本部  
グロースマーケティング部  
長澤 瑠奈

株式会社 Sprocket  
カスタマーサクセススペシャリスト  
榎原 直人

スマートフォンの普及により、重要な顧客接点として自社アプリを提供する企業様が増えています。一方で、アプリのダウンロードが進んだものの「顧客体験が本当に良くなっているのかわからない」「アプリの評価指標をどう設計すれば良いのかわからない」など、UX 改善の進め方やアプリの評価方法がわからず、アプリの活用が思ったように進まないというお悩みをお持ちの方が多くもわかってきました。

そこで本ウェビナーでは、アイリッジが独自に実施した店舗アプリの利用実態調査をもとに、ユーザーがアプリをどう使い、どこでつまづいているのかを解説します。さらに、アプリと Web の両面から UX 改善を支援してきたアイリッジと Sprocket が、「単発の数値（コンバージョン率など）だけを追う改善」の落とし穴と、「ユーザーの本音を捉える」データ取得・活用方法を対談形式でお伝えします。

短期的な数値改善だけでなく、どのようにユーザーの習慣や生活に寄り添うアプリ体験を作るのか。具体的なヒントを凝縮した 60 分です。セミナーは途中入室・途中退室が可能ですのでお気軽にお申し込みください。

## 開催概要

イベントタイトル	あなたのアプリは大丈夫？利用実態調査と事例から見える UX 改善の優先順位
日時	3月24日（火）12:00～13:00
開催方法	オンライン（Zoom ウェビナー）※参加費：無料
お申込み URL	<a href="https://iridge-7767001.hs-sites-na2.com/seminar_20260324">https://iridge-7767001.hs-sites-na2.com/seminar_20260324</a>
対象者	本セミナーは下記のような方におすすめです  ・アプリの継続率を高めたい方 ・アプリのUX改善をどのように進めればよいか悩んでいる方 ・データの読み解き方を深めたい方 ・アプリのKPI設計や、中長期的な評価方法に悩んでいる方
セミナー内容	・利用実態調査から見えるユーザーのつまずきやUX課題 ・定量×定性データでユーザーの本音を捉えるUX改善手法 ・「世界観・目的」を軸にしたUX改善の考え方
登壇者	<b>株式会社 Sprocket カスタマーサクセススペシャリスト</b> <b>榎原 直人</b> Web制作会社にて、大手自動車メーカーのグローバルサイト構築の統括プロデューサー、大手製薬会社の新サイト制作のディレクターなど、大規模案件の取りまとめを経験。Sprocketの初期メンバーとして参画後、10年以上にわたりUX改善に携わり、Webサイトを訪れたユーザーの心の変容、マインドチェンジを起こす顧客体験設計を得意とする。  <b>株式会社アイリッジ</b> <b>ビジネスプロデュース本部/グロースマーケティング部</b> <b>長澤 瑠奈</b> 共通ポイント事業会社などで、小売流通やオンラインサービスなど消費者接点を持つ企業の販促支援に従事。アイリッジでは、UXリサーチを起点とした戦略策定・UIUX改善や、アプリの成長支援などを担当。HCD-net 認定 HCD スペシャリスト。

## 株式会社アイリッジ 概要 (<https://iridge.jp/>)

株式会社アイリッジは、スマートフォンアプリを活用した企業のOMO（Online Merges with Offline）支援を軸に、リテールテック、フィンテック、MaaS等のDXを推進しています。アプリビジネスプラットフォーム「APPBOX」をはじめ月間アクティブユーザー数1億超のプロダクトを提供するとともに、グループ会社のQoilと連携したビジネスプロデュースにより、戦略立案から開発、マーケティング施策までを一気通貫で支援します。

### 【本件に関するお問い合わせ】

株式会社アイリッジ 広報担当 Email：[pr@iridge.jp](mailto:pr@iridge.jp) TEL：03-6441-2325